

選挙の結果を振り返って



令和4年7月10日執行の第26回参議院議員通常選挙(選挙区)について、投票率などをお知らせします。

今回の選挙では、20代の投票率が最も低く、30代以降70代までは年代に比例して投票率が上がる結果となりました。

また、市全体の投票率は県平均を上回りました。

棄権はモッタイナイ

今回の選挙に限らず、若い世代の投票率は、全国的に低く、その意見が政治に反映されにくくなっています。

自分の一票なんてどうせ大したことはない」「自分の一票では何も変わらない」と思っていないませんか。

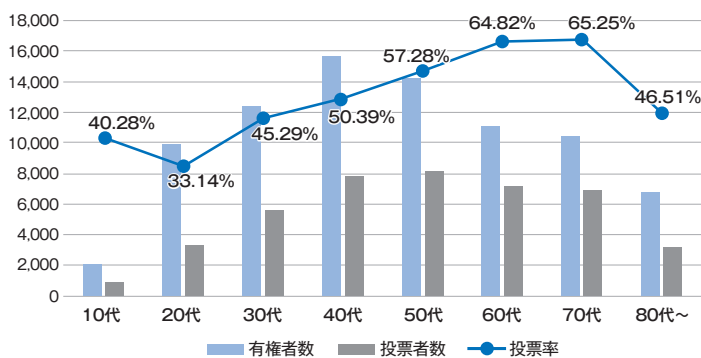
皆さんそれぞれが持つ一票は、暮らしの中のさまざまな問題を解決する力や、住むまちをより良くする力を持っています。

来年の4月には、県議会議員選挙と市議会議員選挙が行われる予定です。日頃から政治や選挙に関心を持ち、自分の考えで大切な一票を投じましょう。

投票状況

有権者数	8万2580人	
投票者数	4万2916人	
投票率	大野城市	51.97%
	県内順位(74市区町村中)	23位
	県平均	48.76%
投票の内訳(大野城市)	当日投票	63.5%
	期日前投票	35.8%
	不在者投票	0.7%

年代別投票率(在外選挙人を除く)



投票所入場券がなくても投票できます

投票所入場券は、投票日時や投票所、期日前投票についてお知らせするとともに、投票所での受付がスムーズに行われるよう、選挙の公示または告示の日以降に送っています。

届かない場合や、紛失したり持ってくるのを忘れたりした場合でも、有権者であれば、本人確認のうえ投票できます。

投票に行けない場合は？

選挙期日(投票日)に用事がある人や、選挙期間中に出張などで遠くに滞在している人は、期日前投票や不在者投票ができます。

期日前投票

仕事・旅行・レジャー・冠婚葬祭などの用事があり、投票日に投票に行けない人が、選挙期日前の決まった期間に投票する制度です。

不在者投票

他市町村に滞在しているなど、大野城市の当日投票所または期日前投票所に行けない人が、事前に申請などをして投票する制度です。滞在地の選挙管理委員会や入院中の病院などの指定施設で投票する方法、身体に重い障がいがある人等が郵便などで投票する方法があります。

問い合わせ先

選挙管理委員会

☎(580)1957

防災士養成講座 受講生募集

地域防災の担い手となる人材を育成します。

●対象者 市民または市内に勤務する人で、自主防災組織の活動に参加する意思がある人

※資格取得後は、大野城市防災士連絡協議会に入会が必要

●日時 ①令和5年2月11日(祝・土) 午前8時45分〜午後4時半
②令和5年2月12日(日) 午前9時〜午後6時

※①②どちらにも参加が必要

※②の最後に防災士資格取得試験あり
※受講日までに救命講習の受講と防災士教本による自主学習の履修確認レポートの提出が必要

●会場 北コミュニティセンター
多目的室

●定員 10人程度(先着順)

●受講料 無料

●申込方法 ◇直接窓口◇送付◇FAX(申込書は申込先で配布)

●申込期限 10月31日(月)(消印有効)

●申し込みと問い合わせ先
危機管理課消防・防災担当

☎(580)1899
☎(573)7791